

NEWS RELEASE

令和4年3月29日

お客様へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

本部組織の変更（DX推進室の新設）および 当行のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について

株式会社 栃木銀行（取締役頭取 黒本淳之介）は、地域のお客さまの多様化・高度化するニーズに対応するために、ICT・デジタル技術の活用強化を図るべく、令和4年4月1日に「DX推進室」を営業統括部内室として新設いたします。

記

1. DX推進室設立の目的

これまで築きあげてきた対面の接点にデジタルの接点を加えることで、社会課題解決への貢献と共創価値を実現いたします。また、デジタル化による新たな収益機会を創出することにより、持続可能な経営基盤の確立を目指してまいります。

お客さまの視点に立った新たな付加価値の高いサービスの提供と課題解決を目指し、DX推進の取組みを行ってまいります。

2. 主な取組み内容

（1）法人及び個人事業主のお客さま向けの取組み

① ICT コンサルティング専門人員の配置

サービス予定開始時期：令和4年4月

② 「まとめて資金管理（BFM）」（株式会社 マネーフォワード提供）サービスの導入

③ 「DX ポータルサイト（DXF）」（株式会社 マネーフォワード提供）の導入

サービス予定開始時期：令和4年10月

（2）個人のお客さま向けの取組み

・スマートフォン向け銀行取引アプリ機能強化（株式会社 マネーフォワードと協業予定）

サービス予定開始時期：令和5年4月

※継続的な共同開発により、機能追加や改善を順次実施。

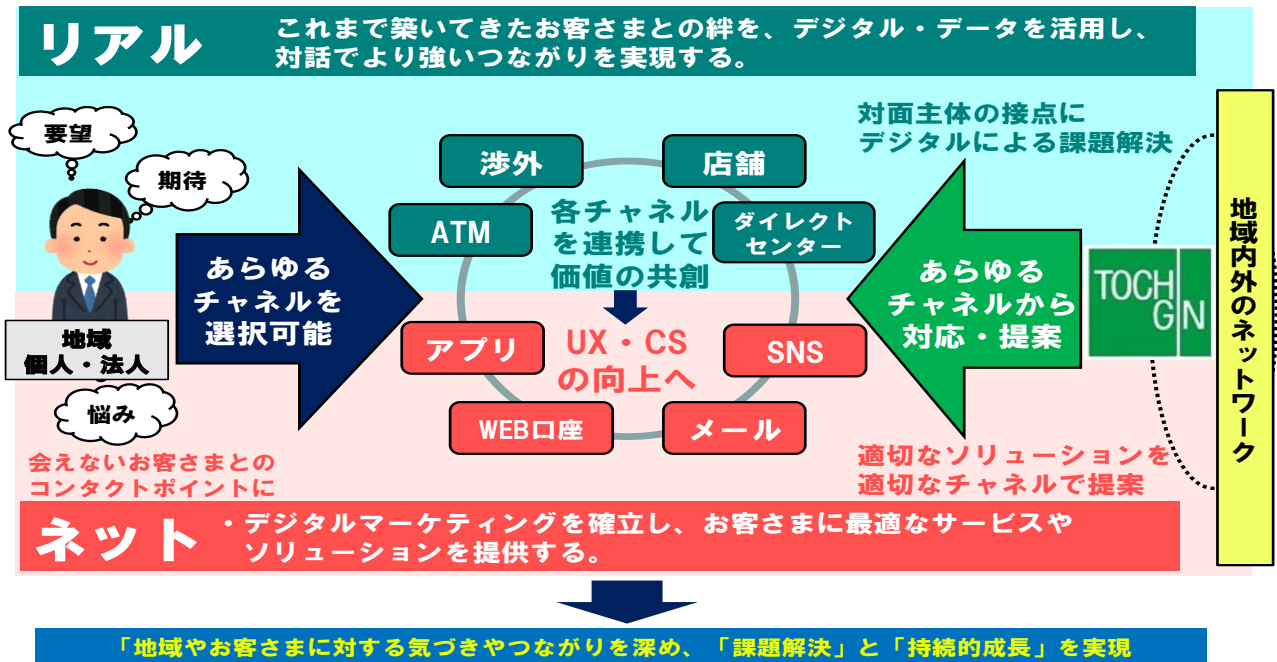
（3）外部企業と協業によるDX人材の育成

（4）AI 及びデータの利活用

NEWS RELEASE

【参考】

○「栃木銀行のDX推進」イメージ図



※「まとめて資金管理（BFM）」について

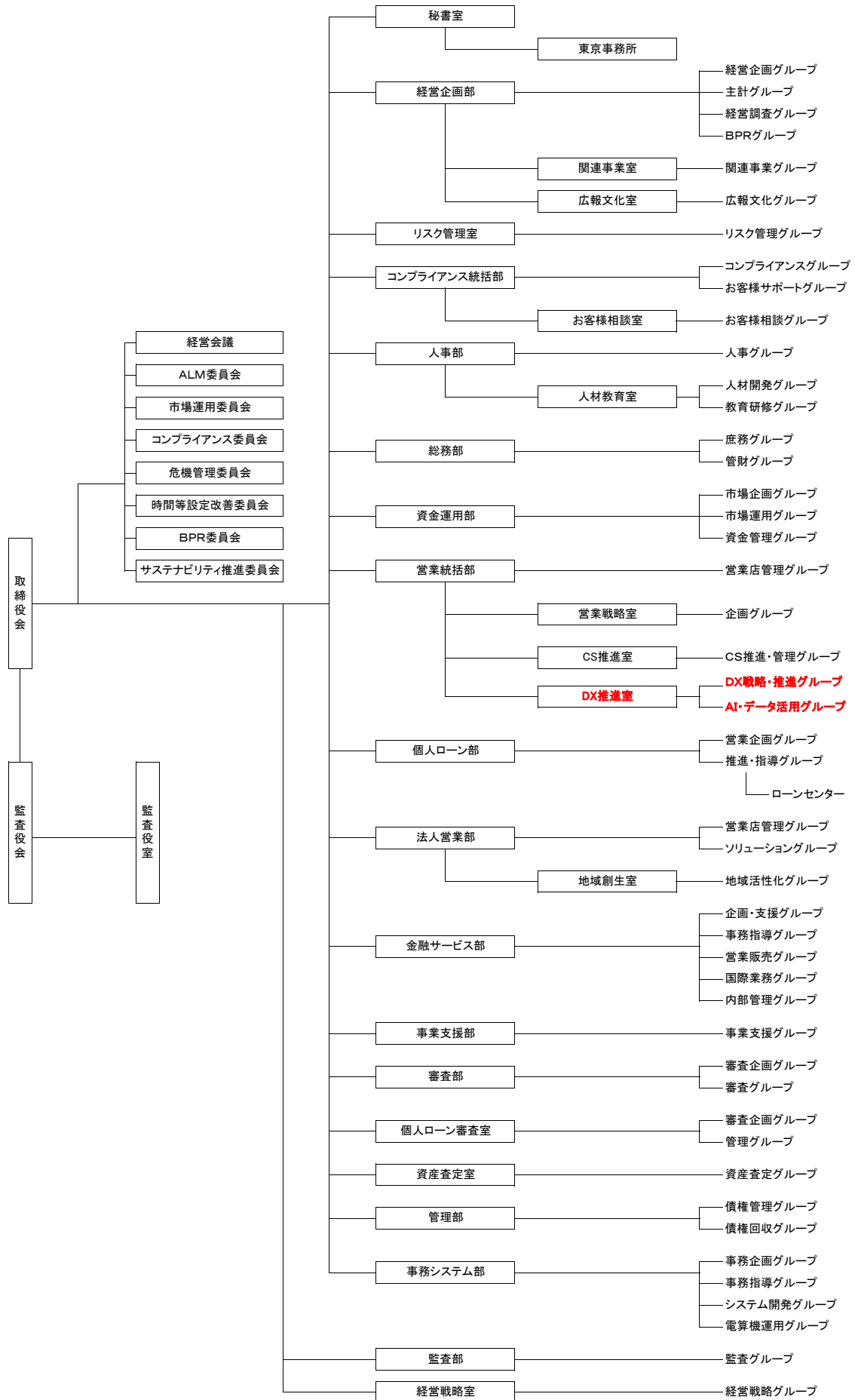
BFM (Business Financial Management) は、株式会社 マネーフォワードの提供する「マネーフォワード Fintech プラットフォーム」のサービスとして、金融機関の事業者であるお取引先向けに提供する事業用の資金管理サービスです。お取引先は、「BFM」を通じて、銀行口座の残高や入出金明細を管理画面上で管理できるほか、日々管理している複数の金融機関の口座情報の取得が可能となります。そのため、通帳記帳する手間なく最新の情報を得ることができます。また金融機関は、お取引先の資金繰りをリアルタイムで把握できるため※2、融資等の経営改善に役立つサポートを行うことが可能となります。

※2 口座情報は、お取引先の規約への同意に基づき、株式会社 マネーフォワードが金融機関に提供します。

※「DX ポータルサービス（DXF）」について

DXF は、金融機関を通じて、金融機関のお取引先向けに株式会社マネーフォワードが提供する、DX を支援するためのポータルサービスです。コミュニケーションツール、ワークフロー、勤怠管理などのグループウェアをはじめとした日常業務に活用できるデジタルサービスが、簡単かつ直観的な UI (ユーザーインターフェース) /UX (ユーザーエクスペリエンス) で搭載されています。IT 担当者の不在などで DX が進んでいないお取引先でも簡単に安価で利用することができ、業務のデジタル化の第一歩を進めていくことができるサービスです。

栃木銀行組織図
(令和4年4月1日現在)



(19部室9部内室47グループ)